

資料2:自己評価チェックリスト サンプル

日本語国際センター 20xx年 短期研修 日本語 xクラス  
自己評価チェックリスト 目標 B2.1  
研修参加者番号: 名前:



(上)研修のはじめ  
(下)研修の終わり

I		II
① できない	② 難しいができる	③ 簡単にできる
		特に目標にしたい

B2.1

コミュニケーション言語活動

コミュニケーション言語能力

聞くこと				
聞くこと全般	標準語なら、長い話や複雑な議論でも、話の要点や流れが理解できる。			
読むこと				
視聴				
テレビや映画を見る	たいていのテレビのニュースや時事問題の番組を理解できる。標準的な言葉遣いのドキュメンタリー、生のインタビュー、トークショー、演劇、大部分の映画を理解できる。			
方略				
意図を推測する	文脈上の手がかりから自分の理解が合っているかどうか、確かめることができる。			
話す				
書く	コースのレベル、扱う活動を見て必要なCan-doを選ぶ 必要であれば、やさしい言い方にする。			
方略				
話し言葉のやりとり				
書き言葉のやりとり				
方略				
文法的正確さ	文法を使いこなす力は比較的高く、誤解されるような間違いはしない。			
音素	はっきりとした、自然な発音やイントネーションを身につけている。			
社会言語的適切さ	言語化する際に深刻な誤りを犯すことなく、いろいろな場面で自分自身の述べたいことを表現することができる。			
ディスコース展開	関連する詳しいことがらや、具体例などで、自分の述べたいことを補強して、明快に描写や話をする事ができる。			
機能	ある程度の流暢さで、無理なく自然に、母語話者と普通にやり取りができる。			